

勝利を
掴みとれ!

第22回 中国ろうきん杯学童軟式野球選手権大会

烈戦の決勝大会

2025年12月13日(土)・14日(日)の2日間、第22回中国ろうきん杯学童軟式野球選手権大会「決勝大会」を開催。中国5県の代表チームが「MAZDA Zoom-Zoomスタジアム広島」をメイン会場に奮闘。躍動する姿を見せました。



中国ろうきん杯 学童軟式野球選手権大会とは?

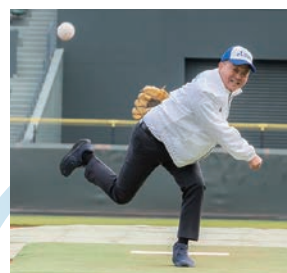
「毎日ひたむきにがんばる子どもたちの夢を応援したい」という思いから、2004年より〈中国ろうきん〉の社会貢献活動の一環として、中国地区軟式野球連盟と〈中国ろうきん〉の共催で開催し、2025年で第22回目を迎えました。

2025年度 参加チーム数	
鳥取県	75
島根県	80
岡山県	96
広島県	136
山口県	105
合 計	492



1日目 寒空に負けない、熱いプレー チーム全力で悔いのない試合を!

12月13日(土)、「MAZDA Zoom-Zoomスタジアム広島」で決勝大会が開幕。初日は準決勝に進むチームを決める4試合が行われました。憧れの地で緊張と興奮が入り混じるなか、選手たちは悔いのない結果を残せるよう全力で試合に挑みました。雨天が心配されましたが、雲間から陽が差し込む中、のびのびと日頃の練習の成果を発揮。大好きな野球を楽しみながら、笑顔でプレーを繰り広げました。



▲始球式には中国労働金庫の中山悦己理事長が登板。ナイスピッチングで、スタンドも盛り上がりました。



スタンドで
全力応援!



2日目 コンディションもなんのその 仲間を信じた全力プレーの準決勝&決勝

雨の影響で荒れたグラウンド整備のため、約2時間遅れでスタートした2日目。準決勝から粘りある戦いを繰り広げたKidsベースボールクラブと、岩美イーストブルーが決勝に進出しました。

決勝戦では1回から目まぐるしい試合展開に。岩美が2点を先取し幸先のいいスタートをきりますが、Kidsも負けじと攻めの姿勢で同点に追いつきます。2回、Kidsのタイムリーで2点追加し、逆転!その後もお互い譲らない攻守が続きますが、Kidsがそのまま逃げ切りゲームセット。優勝が決まった瞬間チームメイトが駆け出し、マウンドで喜びが溢れました。両チーム共に最後まで諦めない姿勢を見せ合った、心揺さぶられる試合となりました。



声援に応える
プレーができたよ!



島根県代表 Kidsベースボールクラブ

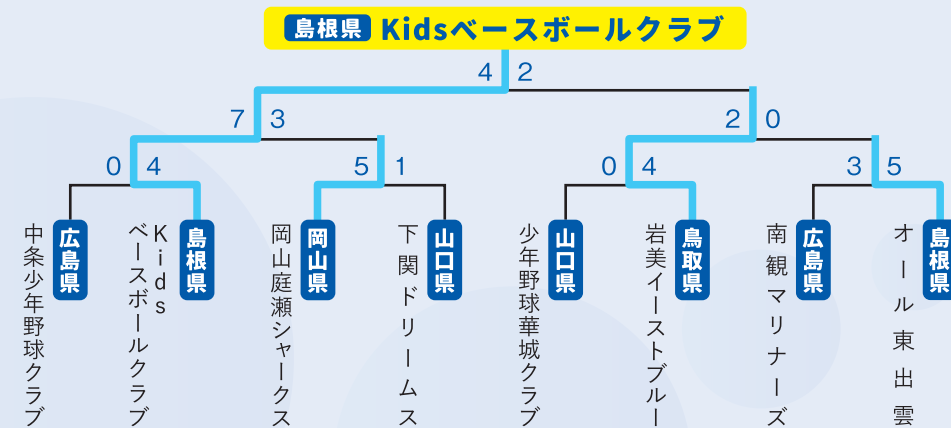
野球の技術だけでなく、人としての成長をめざし「全員野球」をチームの目標に掲げるKidsベースボールクラブ。勢いを力に変えてとことん攻める姿や、落ち着いた守備で確実に抑えていく姿に、チームの精神力の強さが表れていました。



鳥取県代表 岩美イーストブルー

鳥取県大会で初出場・初優勝を果たし、決勝大会に進出した岩美イーストブルー。モットーに掲げる「常笑・常勝・常翔」のとおり、常に諦めない姿勢でピンチもチャンスに変えていく姿が印象的でした。ベンチやスタンドから大きく響く声援が、選手の背中を押していました。

決勝大会
トーナメント表



島根県代表 Kidsベースボールクラブ 主将